

⑥ 町P連教育講演会が開催！

町P T A連絡協議会が主催する『教育講演会』が11月28日（土）、町中央公民館で開催され、『心豊かでたくましい子どもを育てるP T A活動を目指して』をテーマに100名を超えるP T A会員が参加しました。

はじめに、大崎中学校P T A会員の若松雅彦さんが10月に開催された『日本P T A九州ブロック大会 福岡市大会』の報告を行い、他県の取組事例などを紹介しました。

講演は、鹿児島市を中心に活動されている『接遇』のスペシャリスト白坂真由美さんを講師に迎え、『こどもは親を写し出す鏡～子育て経験から今気付く事～』と題して、親と子どもの視点の違いや印象の良いあいさつ方法について話され、「最近の子どもは認められることが少なくなっています。子どもの取り組みのできた部分を褒めて認めてあげてください。」と話されました。最後には白坂さんの持論である『A B C Dの法則』を紹介し、参加した会員らは熱心に聞き入っていました。

【A B C Dの法則】

- A：あたりまえのことを
- B：ばかにせず
- C：ちゃんとやるのが
- D：できる人



▲お辞儀の練習をする参加者



④ ロータリークラブがボランティア！

11月26日（木）、南九州大崎ロータリークラブがボランティア活動の一環として、町内道路のロードミラー清掃を行いました。

クラブ会員15名は二手に分かれ、約1時間作業を実施し、慣れた様子でミラーを磨いていました。「今後も地域への奉仕活動を積極的に取り組んでいきたい。」と話しました。



⑤ 行政相談って何だろう？ 菱田小学校で出前授業！

本町の行政相談委員である四本完三さんと総務省鹿児島行政評価事務所の下地頭所 隆さんが、11月27日（金）に菱田小学校の6年生を対象に『行政相談出前授業』を行いました。

四本さんは、実際にあった相談事例の紹介や行政相談クイズなどを行い、児童らは日頃なかなか関わる事のない行政の話に、熱心に耳を傾けていました。

【行政相談委員とは】

行政についての困りごと相談を受けてもらうために、総務大臣がお願いしている人のことで、全国に約5,000人います。住民の皆さんの身近な相談相手として活動しています。